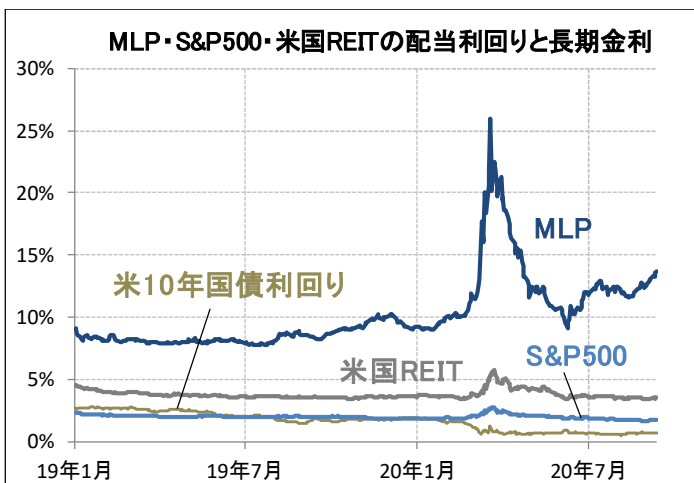
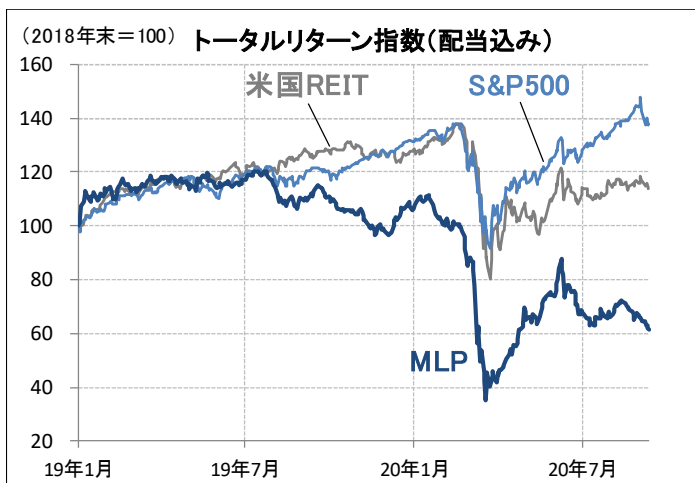


「米国・シェールMLP・高配当株ファンド」の投資先ファンドを運用するレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社からマーケット・レポートが届きましたのでご紹介いたします。当レポートで、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP(共同投資事業の一形態)に関する情報提供を行います。

《先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

2020年9月15日

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年9月4日	121.53	689.57	12.98%	7,043.62	1.72%	19,290.20	3.45%	0.72%	39.77	2.59
2020年9月11日	115.63	656.12	13.66%	6,868.22	1.76%	18,868.39	3.52%	0.67%	37.33	2.27
前週比	-4.9%	-4.9%	0.68%	-2.5%	0.04%	-2.2%	0.07%	-0.05%	-6.1%	-12.3%
年初来	-47.0%	-42.4%	4.48%	4.8%	-0.07%	-11.6%	-0.05%	-1.25%	-38.9%	3.7%
前年比	-50.8%	-45.3%	5.27%	13.5%	-0.19%	-9.6%	-0.04%	-1.07%	-33.0%	-11.1%



(出所)レグ・メイソン・アセット・マネジメント

(注)データ期間: 2019年1月2日~2020年9月11日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

《先週の米国MLP関連ニュース》

- (9月9日)コロラド州石油・ガス保護委員会は、新規の石油・ガス採掘活動を住居から2,000フィート(約600メートル)離すべきとする規制強化案への支持を表明(全5名の委員のうち支持が4名、不支持が1名)。現行の規制では、州全体では石油・ガス田は住居から200フィート(約60メートル)、都市部では住居から500フィート(約150メートル)の距離を取ることが求められている。委員会によれば、過去2年間のコロラド州での石油・ガス開発申請の約3分の1は2,000フィートの規制エリア内のものであった。今後、石油・ガス開発規制の修正案に対する更なる協議がなされた後、正式な委員会の投票が実施される見込み。

《先週の米国MLP市場の動き》

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比4.9%の下落となりました。テクノロジー・セクターを中心に米国株式市場全体が軟調地合いで推移したことや、WTI原油先物価格が需給悪化観測から1バレル=37ドル台へ下落したことがMLP市場の押し下げ要因となりました。また、コロラド州の規制当局が州内での石油・ガス開発への規制強化の方針を示したことも、MLP市場のセンチメント悪化に繋がった可能性があります。

コロラド州石油・ガス保護委員会は9月9日、新規の石油・ガス採掘活動を住居から2,000フィート(約600メートル)離すべきとする規制強化案への支持を表明しました。今後、石油・ガス開発規制の修正案に対する更なる協議を経て、正式な委員会の投票が実施される見込みとなっています。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が作成した情報を基に受益者の皆様に提供する目的でありグローバル・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料であり、投資の勧誘を目的としたものではありません。当資料中のいかなる事項も、将来の運用成果等を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資信託をお申し込みの際は、「投資信託説明書(交付目録見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。(IT500021NT200915C)